

退 学 願

20 年 月 日

女子美術大学長 殿
女子美術大学短期大学部学長 殿

- 大学院
- 芸術学部
- 短期大学部

科 専攻・領域・コース

研究領域

年 番 学籍コード ()

本人氏名 (自署) 印

保証人氏名 (自署) 印

私は下記の理由により退学いたしたく、保証人連署をもってお願いいたします。

退学理由：該当する主な理由(1つ)の番号を○で囲み、理由欄に詳細を記述してください		
1. 家庭の事情	2. 経済的理由	3. 健康上の理由
4. 進路変更 (他の教育機関への入学)	5. 進路変更 (就職)	6. 海外留学のため
7. 就学の意志なし	8. 新型コロナウイルス感染症の影響	9. その他
理由欄：具体的に記述してください		
*退学理由が3の場合は傷病名(症状等)を記入してください *退学理由が4の場合は教育機関名を記入してください		
*退学理由が8, 9の場合はより具体的な理由(経緯、影響)を記入してください		

<注意>

この願書を提出する前に必ず研究室で認印をもらうこと

- ※大学院生は指導教員の認印が必要
- ※学部・短大生は研究室の担任・主任の先生方の認印が必要
- ※認印のない願書は受け付けられません

【大学院】

指導教員

【大学・短大】

主任	担任

以下、確認・チェック☑をしてから提出すること。

- 学生証を返納している。
- 本人・保証人(大学に届出者)が自筆し、印鑑は別々のものを使用している。
- 退学日は本学が届出を受理した日とし、退学日が4月10日(前期完納期限) 10月5日(後期完納期限)を過ぎた場合、その期の学費の支払義務が生じる。
- 奨学金受給者もしくは特待生(当該年度)は学生支援センターに申し出ている。
- 外国籍で在留資格「留学」の学生は国際センターに報告し、退学後、母国でも必ず確認できるメールアドレスを以下に記入している。

メールアドレス： _____

- 記入した内容を訂正している場合は、訂正印を押している。
- 願書は教育支援センター窓口へ提出してください。やむを得ない事情により窓口で提出が出来ない場合、教育支援センターにご相談ください。
- 許可書の写しについて、本人住所送付を希望する場合には返信用封筒を提出している(原本は承認後、保証人住所へ送付)。
※返信用封筒が提出されていない場合は本人住所へは送付されません。

※ 大学使用欄

学 長	副学長	研究科長 芸術/短大学部長	教務部長	教学事務部 教学事務部長	センターG長

※ 教育支援センター記入欄

許可書	電 算	受 付
/	/	/
異動簿	工帳	記録カード